

# 報 告 書

## ダイオキシン類等分析調査業務

試料採取年月日 平成 24 年 11月 19日

野村興産株式会社  
ヤマト環境センター

# ダイオキシン類測定状況及び分析結果

試料採取年月日 平成 24 年 11月 19日

試料採取場所 積水化成品工業株式会社 天理事業所  
ツバメ無煙焼却炉  
〒632-8505 奈良県 天理市 森本町 670番地

試料採取時間 10時 30分 ～ 14時 30分

天候 当日 晴 前日 晴

気温 11.0 °C (試料採取時の平均気温)

サンプリング 野村興産株式会社 ヤマト環境センター

分 析 株式会社 環境ソルテック

	ダイオキシン類結果	
排ガス	0	ng-TEQ/m <sup>3</sup> N
焼却灰	0	ng-TEQ/g
飛灰	0.25	ng-TEQ/g

## 規制基準

排ガス 10 ng-TEQ/m<sup>3</sup>N

灰類 3 ng-TEQ/g



# 計量証明書

積水化成品工業株式会社 様

奈良県計量証明事業登録(濃度)第26号  
野村興産株式会社 環境センター  
〒633-2204 奈良県北葛城郡野大澤55番地  
TEL 0745(84)2822 FAX 0745(84)2075  
環境計量士 五十嵐 亨志  
(濃度第4085号)

ご依頼を受けました排ガス施設について、計量した結果を下記のとおり証明します。

試料名称	排ガス
発生事業所名	積水化成品工業株式会社 天理事業所
発生施設名	ツバメ無煙焼却炉
測定年月日及び時刻	平成24年11月19日 10時00分 ~ 14時30分
測定者名	ヤマト環境センター(萩原 勝利、他1名)

計量の対象	単位	計量の結果		規制基準値	計量の方法
		実測値	換算値O <sub>2</sub> =12 vol %		
ばいじん濃度	g/m <sup>3</sup> N	0.003	0.003	0.25	JIS Z 8808 円筒ろ紙法
窒素酸化物濃度	vol ppm	43	39	250	JIS K 0104 化学発光法
塩化水素濃度	mg/m <sup>3</sup> N	3	3	700	JIS K 0107 イオンクロマトグラフ法
酸素濃度	vol %	11.0	—	—	JIS K 0301 ジルコニア法
全硫黄酸化物濃度	vol ppm	5 未満	—	—	JIS K 0103 イオンクロマトグラフ法
*K値		0.13 未満	—	17.5	—
一酸化炭素濃度4h	ppm	—	4	—	JIS K 0098 赤外線吸収法
酸素濃度4h	vol%	11.2	—	—	JIS K 0301 ジルコニア法
以下余白		—	—	—	—
		—	—	—	—
		—	—	—	—
		—	—	—	—

備考 \*印の項目は計量証明対象外のものです。

12/21 基準値内での  
問題はひらき  
判断します。



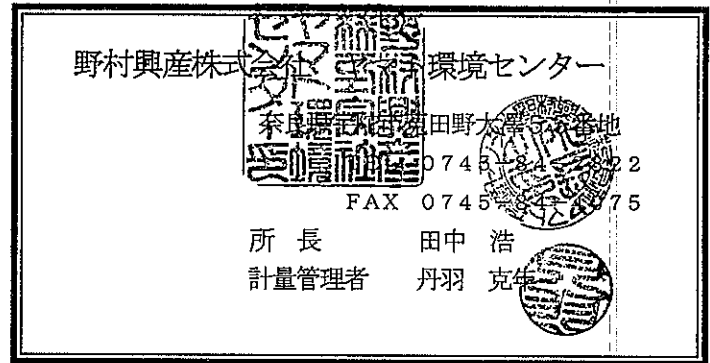
発行番号 ダイオキシン報告書第D-K-12027号  
発行日 平成24年 12月 19日

## 試験結果報告書

発行先 積水化成品工業株式会社 様

依頼者名 同上

ダイオキシン類濃度分析の結果は  
次のとおりであることを報告します。



1. 計量の対象 排ガス中及び灰類中のダイオキシン類

2. 試料名、その他試料の詳細

試料名 : 排ガス・焼却灰・飛灰  
試料採取年月日 : 平成24年 11月 19日  
試料採取場所 : 積水化成品工業株式会社 天理事業所 ツバメ無煙焼却炉  
試料採取者 : 野村興産株式会社 ヤマト環境センター  
試料採取者の住所 : 奈良県宇陀市菟田野大澤 55 番地

3. 計量の方法

平成17年環境省告示第92号第2の1  
[ダイオクイッカー (ダイオキシン類を抗原とする抗原抗体反応を利用した方法) ]

4. 外注の有無 有り 前処理・定量・データ解析工程  
外注先 株式会社 環境ソルテック  
兵庫県高砂市荒井町新浜1丁目2番1号

5. 計量の結果

試料名	毒性等量 (TEQ)
排ガス	0 ng-TEQ/m <sup>3</sup> N
焼却灰	0 ng-TEQ/g
飛灰	0.25 ng-TEQ/g

備考：排ガスの報告値の「0」は、<0.03 (ng-TEQ/m<sup>3</sup>N) を表します。  
焼却灰の報告値の「0」は、<0.02 (ng-TEQ/g) を表します。  
焼却灰・飛灰の報告値は、乾燥重量に換算した数値です。